

## ご挨拶



皆さまには日頃からValqua Technology Newsをご愛読いただき、心より御礼を申し上げます。

現在の世界情勢は、急速な技術革新や地域間、国家間の関係がますます複雑化する中で、経済成長に対する方向性を見極めるためには多様な視点で臨むことが必要になっています。また、気候変動や自然災害といった環境上の課題も深刻化しており、世界中で持続可能な解決策の模索も続いています。そのような環境の中、技術分野では、人工知能、新素材、ブロックチェーンなどの技術革新が日々進歩する中で、サイバーセキュリティやデータプライバシーの重要性が増すなど、情報の保護やリスク管理にも注目が集まる状況になっています。一方で、産業全体の底辺を支える安定・安全・安心の重要性は再認識されており、産業界や社会の行動変容を実現するための新たなビジネスモデルやサービスの創造も求められています。

このような変化の潮流に沿って持続的に社会貢献することを使命として、当社は2027年の創業100周年に向けて設定した大きな目標の実現に向け、昨年から新たな2か年中期経営計画“New Frontier 2023” (NF2023)を開始し致しました。コーポレートトランスフォーメーション(CX)を中核とするこの中期経営計画においては、開発部門においても、シールエンジニアリングと材料設計の分野で培ってきた当社コア技術を活用した新規商品開発(M&D)によるソリューション活動、更には新たなビジネス領域への展開に向けたオープンイノベーションによる研究開発(R&D)を通じた新規技術獲得を基軸とし、H&Sの視点から激変する世界情勢の中でも新たな価値を創造出来る技術開発の基盤確立に挑戦してまいります。そして、当社はこのようなM&DとR&Dの両輪による開発を推進することにより、NF2023そしてその後の当社の100周年での成長目標の達成はもとより、ステークホルダーの皆さまからご満足いただける事業成果に繋げていけることを目指しています。

こうした背景の下、今号のテクノロジーニュースでは、DX及び安全にフォーカスした当社の研究成果の一端を読者である顧客の皆さまにご紹介したく存じます。プラント配管からの漏洩事故防止のために、フランジ締結を適切な状態にセンシングする「ガスケット締付けサポートシステム」、加工部品の見積り・発注をWEBブラウザ上で行うことが出来るクラウドサービス「Quick Value」、脱炭素化に伴い増加が見込まれる水素ステーションの高温水素用環境用「BLISTANCE」、プラント配管の漏洩事故防止につながる振動や曲げ応力などの外力に強い渦巻き型ガスケット「6596A/7596A」、脱炭素化に伴い再稼働が見込まれる原子力用途の「エラストマー製品ラインアップ」を取り上げています。

当社が、革新的な成長において技術開発活動での成果を推進材としていくために、既存の事業領域内だけで技術分野を選別するのではなく、要素技術として幅広い領域でのエマージング技術についてそれらが持つポテンシャルを量る目を養いながら、使える・活かせる技術の発掘を進めてまいります。

今後とも、当社製品・サービスともども、バルカーテクノロジーニュースを引き続きご愛顧いただきますよう、よろしく願い申し上げます。

取締役CTO 青木 睦郎